

米子市の取組

1 米子市の研究について

○研究主題

ともに学び 未来を創る 鳥取の体育
～運動・保健の楽しさに浸り 豊かに関わり合いながら 課題を追究する子供～

○研究のキーワードについて

運動・保健の楽しさに浸り …誰もがアクセスできる（＝個に応じた指導）
豊かに関わり合い …あつまり、ともに、つながる（＝協働的な学び）
課題を追究する子供 …つくる/はぐくむ（＝個別最適な学び）

2 米子市の取組の概要

○授業研究推進部

- ・全体授業研究会…体づくり運動
- ・領域別研究部会…保健【中】、陸上運動【高】、器械運動【中・高】（わたしたちの体育を使った実践）

○体力向上推進部

- ・授業以外の分野で、児童の運動課題の解決に向けた取組を企画する

○体育学習充実部

- ・児童の運動課題を踏まえたうえで、体育授業の充実を図る取組を提案する。

3 取組の実際

○研究授業の実施

（1）全体授業研究会【体づくり運動】

丹羽竜二 教諭（尚徳小）「おたからたんけんたい～4つの宝石を集めよう～」

（いろいろな動きをつくる運動遊び）（1年）

（2）領域別研究部会

【保健（中）】 課題：健康維持のための実践的態度とその手法の定着（今年度は「手洗い」）

実践：昨年のがん検診の実践をもとに、中学年部での実践をブロックで積み重ねる

【陸上運動（高）】 課題：子供の主体性を喚起する「短距離・リレー」の授業づくり

実践：来年度の各校の実践に向けて、授業実践の指導案を作成中

【器械運動（中・高）】

課題：自己の能力や課題を把握し、解決するための「わたしたちの体育」やICTの活用

実践：昨年のがん検診の実践をもとに、個別最適を意識した単元計画の作成と場の設定について検討中。今年度はマット運動の実践に絞る。

（3）研修会等

4月25日（木）

- ・本年度の研究推進について

7月30日（火）

- ・体力向上推進部の取組について検討

→米子市各校毎に、「運動課題とその解消に向けた取組」について集約し、R7年度の取組の方向性を検討することを確認。

- ・体育学習充実部の取組について検討

→体力テストから見えた記録「立ち幅跳び（跳躍力）・長座体前屈（柔軟性）・反復横跳（俊敏性）」を米子市体育学習共通の課題として設定した。それらの課題を解決する取組として、準備運動等で活用できる、サーキットトレーニングの例示集を作成することとなった。

6月21日（金）

- ・中・四国小学校体育研究大会に向けて（各部の動き）

- ・実技研修 JFA 小学校体育サポート研修「サッカー（ボール運動・ゴール型）の授業づくり」

講師：北野孝一 氏（公益財団法人日本サッカー協会 技術委員会）

1月 6日（月）

- ・小教研体育部主催スキー指導者研修会（実施予定）

（3）実践研究収録「飛翔」の作成 データにて全校配信